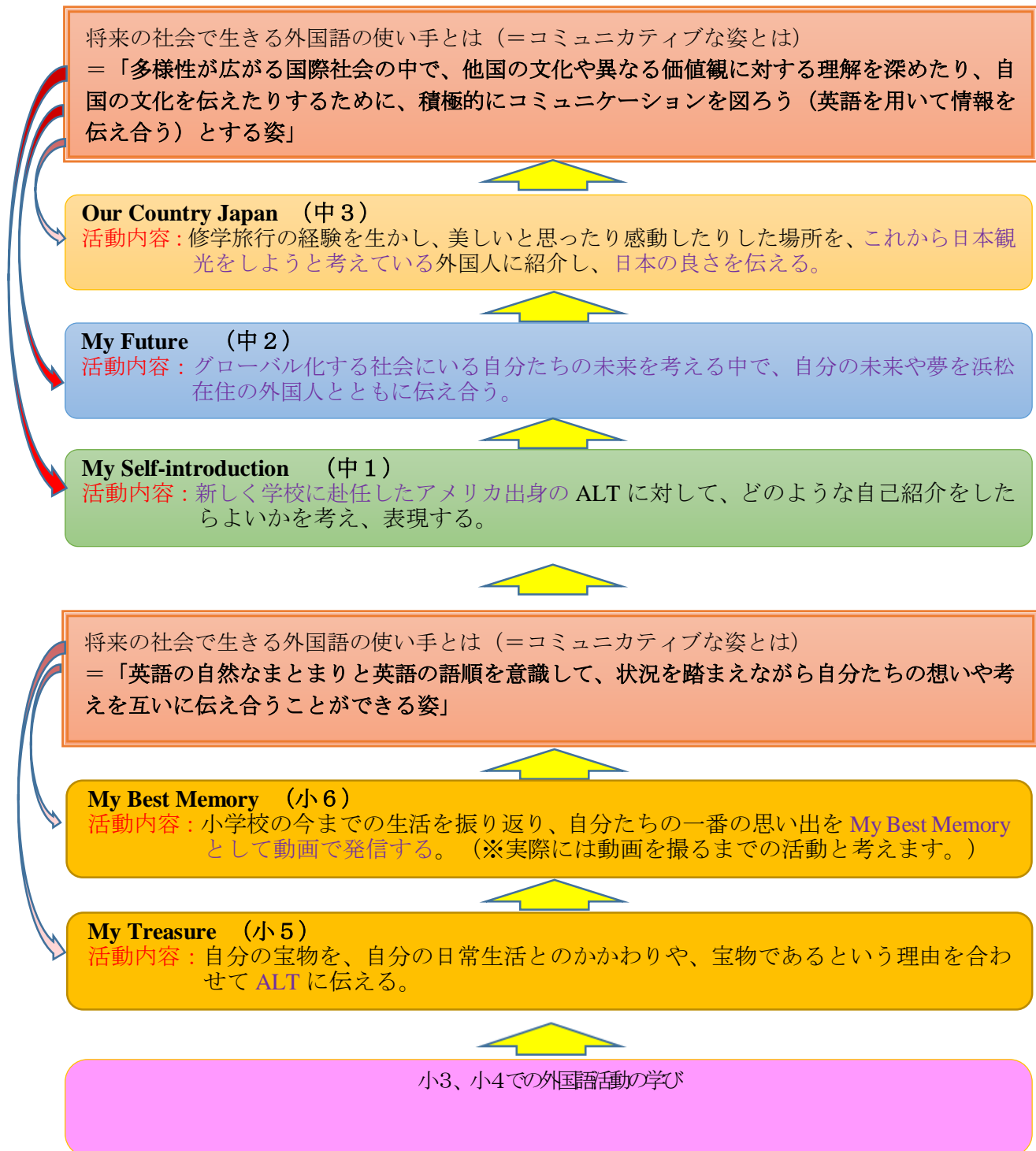


外国語科（英語）におけるパフォーマンス課題 構想図

1 英語科7年間でめざす姿 構想



※上記の活動内容の中では、実際に自分たちの学校で実践しようとしたときに、その通りではいけないことも十分考えられます。ここに提示されたものはあくまでも研究推進員会で練った例であり、新しい評価観点と活動に関して多くの人と意見交換するための材料であるため、自分たちの状況に合わせて活動を増やしたり、活動内容を変えたりしてください。

2 パフォーマンス課題 評価 教師用

My Self-introduction (中1)

活動内容：新しく学校に赴任したアメリカ出身の ALT に対して、どのような自己紹介をしたらいかがを考え、表現する。

学年	活動のねらい	評価 思考・判断・表現	話す 発表	話す やり とり
中1	<p>より多くの人に自分のことを伝えられる効果的な自己紹介をするためには、どのような工夫や、どのような表現が必要になるだろうか。</p> <p>※効果的の判断例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一つの情報にさらに情報を付け加え、相手が内容を具体的にイメージできる。 ・アメリカ出身である ALT につながる内容が出されている。 ・ 	<p>A：相手に自分の情報が伝わることを意識しながら、文章構成や情報のまとまりを考え、<u>十分な英語を用いて説明することができている。</u></p> <p>解答例</p> <p>Hi, I'm Ken. I'm 13 years old. (I live in...)</p> <p>I like sports very much. Do you play any sports? In the USA, many people like baseball. Now I play soccer. So I am in the soccer club. I play it with my team mate every day.</p>	○	
	<p>解答例に関しては、「この通りに言える」ということではなく、「このような表現を用いて伝えられる」ことを目標とするため、like ではなく have や study、read などの一般動詞を用いて表現が展開していくことも考えら</p>	<p>B：相手に自分の情報が伝わることを意識して、文章構成や情報のまとまりを考えて、説明できている。</p> <p>解答例</p> <p>Hi, I'm Ken. I'm 13 years old. I like sports very much. I play soccer. So I am in the soccer club.</p>		
		<p>C：文章のつながりに脈絡がなく、相手に自分のことを伝えられない。</p> <p>解答例</p> <p>Hi, I'm Ken. I soccer club...</p>		

※パフォーマンス課題を評価する際には、教師が示した基準に対して、自分が身に付けてきた力を使ってクリアできているかを見るため、学習してきた生徒が B 基準をクリアできるように評価基準を考える。(イメージとしては英検の面接)

また、その際に教師側で言語材料や詳細な文章を提示しすぎると、示された状況に対して自分で表現を構築して乗り越えるのではなく、文脈に沿っているものでなくても、教師が示したものを無理やり使おうとしてしまうため、パフォーマンス課題を示す時には言語材料を提示しない方が良い。イメージとしては英検の面接のようなもの。

2 パフォーマンス活動 評価 生徒用

My Self-introduction (中1)

活動内容：新しく学校に赴任したアメリカ出身の ALT に対して、どのような自己紹介をした
らよいかを考え、表現する。

学年	活動のねらい	個人内評価 活動の狙いを受けて、自分の考えや振り返りをなるべく具体的に書く	話す 発表	話す やり とり
中1	より多くの人に自分のことを伝えられる効果的な自己紹介をするためには、どのような工夫や、どのような表現技法が必要になるだろうか。	個人目標	○	
		途中		
		終了時		

2 パフォーマンス課題 評価 教師用

Our Country Japan (中3)

活動内容：修学旅行の経験を生かし、美しいと思ったり感動したりした場所を、これから日本観光をしようと考えている外国人に紹介し、日本の良さを伝える。

学年	活動のねらい	評価 思考・判断・表現	話す 発表	話す やり とり
中3	<p>自分の経験を通して得た感情や感動を相手に伝え、情報を伝えられた外国人が日本の良さを理解し、そこへ行きたいという思いを喚起するためには、どのように紹介すればよいか。</p>	<p>A：相手に自分の情報が伝わることを意識しながら、文章構成や情報のまとまりを考え、十分な英語を用いて説明することができる。</p> <p>解答例</p> <p>This spring I visited Kyoto as a school trip. I have been to Kinkakuji for the first time. I like the place the best.</p> <p>We can enjoy the golden color and a beautiful garden. Of course I'm a Japanese but I can spend a really good time. You should visit there!</p> <hr/> <p>B：相手に自分の情報が伝わることを意識して、文章構成や情報のまとまりを考えて、説明できている。</p> <p>解答例</p> <p>This spring I visited Kinkakuji for the first time. I like the place the best.</p> <p>We can enjoy the golden color. You should visit there!</p> <hr/> <p>C：文章のつながりに脈絡がなく、相手に自分のことを伝えられない。</p> <p>解答例</p>	○	

2 パフォーマンス活動 評価 生徒用

Our Country Japan (中3)

活動内容: 修学旅行の経験を生かし、美しいと思ったり感動したりした場所を、これから日本観光をしようと考えている外国人に紹介し、日本の良さを伝える。

学年	活動のねらい	個人内評価 活動の狙いを受けて、自分の考えや振り返りをなるべく具体的に書く	話す 発表	話す やりとり
中3	自分の経験を通して得た感情や感動を相手に伝え、情報を伝えられた外国人が日本の良さを理解し、そこへ行きたいという思いを喚起するためには、どのように紹介すればよいか。	個人目標	○	
		途中		
		終了時		

2 パフォーマンス課題 評価 教師用

My Best Memory (小6)

活動内容：小学校のこれまでの生活を振り返り、自分たちの一番の思い出を **My Best Memory** として動画で撮り、学校ブログの形で発信する。

学年	活動のねらい	評価 思考・判断・表現	話す 発表	話す やり とり
小6	小学校生活の6年間を通して、自分が一番思い出に残っていることを、発信して伝えるには、どのような情報が必要で、どのように伝えればよいのだろうか。	<p>A：英語の語順を意識し、自分の思い出を、その理由となるできごとを<u>十分に</u>加えながら説明することができる。</p> <p>解答例</p> <p>My best memory is our school trip. I went to Tokyo. I ate soba. I saw a Tokyo Sky Tree. It was very tall. I was very happy.</p> <p>B：英語の語順を意識し、自分の思い出を、その理由となるできごとを加えながら説明することができる。</p> <p>解答例</p> <p>My best memory is our school trip. I went to Tokyo. I ate soba. I was very happy.</p> <p>C：自分の思い出を相手に伝えることができない。</p> <p>解答例</p>	○	

2 パフォーマンス活動 評価 生徒用

My Best Memory (小6)

活動内容：小学校のこれまでの生活を振り返り、自分たちの一番の思い出を My Best Memory として動画で発信する。（※実際には動画を撮るまでの活動と考えます。）

学年	活動のねらい	個人内評価 活動の狙いを受けて、自分の考えや振り返りをなるべく具体的に書く	話す 発表	話す やりとり
小6	小学校生活の6年間を通して、自分が一番思い出に残っていることを、発信して伝えるには、どのような情報が必要で、どのように伝えればよいのだろうか。	個人目標	○	
		途中		
		終了時		